



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社CKサンエツ

上場取引所 東

コード番号 5757 URL <http://www.cksanetu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 釣谷 宏行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 松井 大輔

TEL 0766-28-0025

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	61,002	26.6	4,576	86.6	3,857	87.1	2,390	79.1
29年3月期第3四半期	48,203	△7.9	2,452	70.4	2,061	△10.5	1,335	△9.4

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 2,944百万円 (75.9%) 29年3月期第3四半期 1,674百万円 (2.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	299.01	—
29年3月期第3四半期	170.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	56,597	32,527	51.1	3,609.11
29年3月期	50,797	29,794	52.2	3,330.25

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 28,942百万円 29年3月期 26,519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
30年3月期	—	15.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	20.4	5,800	32.4	5,300	33.3	3,350	36.1	418.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,867,000 株	29年3月期	8,867,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	847,836 株	29年3月期	903,936 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	7,996,156 株	29年3月期3Q	7,844,660 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国や中国の需要が堅調で、安定成長を続けました。また、わが国経済は、財政出動と低金利政策による安定した円安相場の下、電機産業などが牽引する形で、景気の回復が続きました。当社グループの主要原材料で国際相場商品である銅の国内価格は、昨年秋に上昇したまま高値で推移しました。また、労働力需給が逼迫し、物流コストは上昇しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、人材確保のため、継続的な中途採用と、賞与の増額など社員待遇の改善に努めました。また、工場等で使用する電力について、比較購買を開始しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、前年同四半期に比べて銅相場が平均的に高い水準で推移したため、売上高は610億2百万円（前年同四半期比26.6%増加）となり、営業利益は45億76百万円（同86.6%増加）となりました。経常利益は原料相場のリスクヘッジのためのデリバティブ損失を2億12百万円（前年同四半期は1億14百万円）、デリバティブ評価損を6億3百万円（前年同四半期は3億86百万円）計上したため、38億57百万円（前年同四半期比87.1%増加）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は23億90百万円（同79.1%増加）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①伸銅

伸銅事業では、販売量は8万241トン（前年同四半期比1.2%増加）となりました。売上高は517億83百万円（同29.4%増加）となり、セグメント損益は37億52百万円（同80.9%増加）のセグメント利益となりました。

②精密部品

精密部品事業では、売上高は30億29百万円（前年同四半期比11.4%増加）となり、セグメント利益は53百万円（前年同四半期はセグメント損失55百万円）となりました。

③配管・鍍金

配管・鍍金事業では、売上高は61億88百万円（前年同四半期比13.2%増加）となり、セグメント損益は5億78百万円のセグメント利益（同99.5%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は402億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億53百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金が35億51百万円、たな卸資産が23億33百万円増加したことによるものであります。固定資産は163億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円増加しました。この結果、資産合計は565億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ58億円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は215億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億5百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億82百万円、短期借入金が21億40百万円増加したことによるものであります。固定負債は24億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円増加しました。この結果、負債合計は240億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億67百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は325億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億32百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益が23億90百万円であったことによるものであります。この結果、自己資本比率は51.1%（前連結会計年度末は52.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月13日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成29年2月14日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	752	915
受取手形及び売掛金	19,984	23,535
商品及び製品	4,299	4,878
仕掛品	4,435	5,655
原材料及び貯蔵品	4,283	4,817
繰延税金資産	360	351
その他	412	144
貸倒引当金	△78	△95
流動資産合計	34,449	40,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,096	10,191
減価償却累計額	△4,487	△4,756
建物及び構築物 (純額)	5,608	5,435
機械装置及び運搬具	19,604	20,267
減価償却累計額	△17,401	△18,010
機械装置及び運搬具 (純額)	2,203	2,257
土地	6,493	6,493
建設仮勘定	156	290
その他	1,522	1,554
減価償却累計額	△1,247	△1,321
その他 (純額)	274	233
有形固定資産合計	14,736	14,709
無形固定資産		
その他	14	16
無形固定資産合計	14	16
投資その他の資産		
投資有価証券	1,486	1,571
退職給付に係る資産	34	34
その他	278	262
貸倒引当金	△202	△199
投資その他の資産合計	1,596	1,668
固定資産合計	16,347	16,394
資産合計	50,797	56,597

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,156	6,738
短期借入金	9,290	11,430
1年内返済予定の長期借入金	150	—
未払金	117	125
未払費用	700	696
未払法人税等	880	678
賞与引当金	821	335
設備関係支払手形	221	340
その他	253	1,253
流動負債合計	18,592	21,598
固定負債		
長期借入金	484	382
繰延税金負債	443	551
再評価に係る繰延税金負債	280	280
退職給付に係る負債	1,020	1,095
その他	179	161
固定負債合計	2,409	2,471
負債合計	21,002	24,070
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756	2,756
資本剰余金	4,339	4,339
利益剰余金	19,847	21,978
自己株式	△928	△874
株主資本合計	26,015	28,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58	227
土地再評価差額金	565	565
為替換算調整勘定	△30	△29
退職給付に係る調整累計額	△89	△22
その他の包括利益累計額合計	503	740
非支配株主持分	3,275	3,585
純資産合計	29,794	32,527
負債純資産合計	50,797	56,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	48,203	61,002
売上原価	42,759	53,348
売上総利益	5,443	7,653
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	753	794
給料及び手当	757	771
退職給付費用	33	32
貸倒引当金繰入額	—	16
その他	1,447	1,462
販売費及び一般管理費合計	2,991	3,077
営業利益	2,452	4,576
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	36	24
貸倒引当金戻入額	60	—
業務受託料	36	36
その他	90	108
営業外収益合計	224	169
営業外費用		
支払利息	20	7
デリバティブ損失	114	212
デリバティブ評価損	386	603
その他	92	66
営業外費用合計	615	888
経常利益	2,061	3,857
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	0	54
補助金収入	96	32
その他	3	6
特別利益合計	102	93
特別損失		
固定資産除却損	1	1
投資有価証券売却損	—	10
ゴルフ会員権評価損	1	—
特別損失合計	3	12
税金等調整前四半期純利益	2,160	3,938
法人税等	649	1,245
四半期純利益	1,511	2,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	175	302
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,335	2,390

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,511	2,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100	182
為替換算調整勘定	△10	2
退職給付に係る調整額	73	67
その他の包括利益合計	163	251
四半期包括利益	1,674	2,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,462	2,628
非支配株主に係る四半期包括利益	211	316

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	40,015	2,720	5,467	48,203
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,575	40	0	2,616
計	42,591	2,760	5,468	50,819
セグメント利益又は損失(△)	2,074	△55	289	2,308

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,308
セグメント間取引消去	485
全社費用	△341
四半期連結損益計算書の営業利益	2,452

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	51,783	3,029	6,188	61,002
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,205	54	0	3,260
計	54,989	3,083	6,189	64,262
セグメント利益	3,752	53	578	4,384

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,384
セグメント間取引消去	603
全社費用	△411
四半期連結損益計算書の営業利益	4,576

(重要な後発事象)

該当事項はありません。